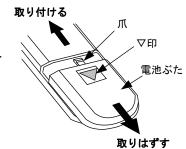
リモコンによる操作方法

各部の名称(リモコン部品)

チャンネル切り替え スイッチ 単3形乾電池(1.5V) (2本) 電池ぶた

乾電池の入れかた交換のしかた

- ①リモコン裏面の、電池ぶたの▽印を押しながら電池ぶたをずらして取りはずしてください。
- ②付属の単3形乾電池を ④〇 の表示に合わせて入れてください。
- ③リモコンに電池ぶたをかぶせて▽印を押しながらリモコンに爪が入って「パチン」と音がするまでずらして取り付けてください。
- * リモコンの平均電池寿命は、 1日10回の使用で約1年間 使用可能です。



必ず守る

長期間使用しない場合は、 乾電池を取りはずしておく。 *液もれによるリモコンの 故障の原因となります。

⚠注意

- ・種類の異なる乾電池(例えば、マンガン乾電池とアルカリ乾電池) また、新旧の乾電池を混ぜて使用しない。
- ・充電式電池は使用しない。
- ・使えなくなった乾電池は可燃ゴミにまぜたり、燃やしたりしない。
- *乾電池の誤った使いかたは、液漏れや破裂の原因となります。

点灯確認

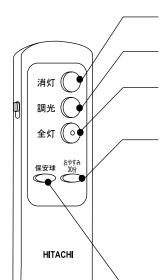
木ねじ (2本)

●スイッチボタンを押して点灯確認をしてください。

<u>(</u>

リモコンケース

(スイッチボタンを押してリモコンからの赤外線が本体に入りますと、本体から電子音が鳴り受信をお知らせします。)



消灯・・・蛍光ランプ・保安球が消灯します。

... 調光・・・蛍光ランプが約65%の明るさで点灯します。

おやすみ30分・・・蛍光ランプ・保安球が約30分後に消灯します。

●ボタンを押した時点(器具から電子音が鳴ります)から30分後に消灯します。 おやすみ30分設定後、途中でボタンを押すと、押した時点から30分後に消灯します。 設定を解除する場合は、全灯、消灯など他のボタンを押してください。

蛍光ランプ点灯時におやすみ30分ボタンを押すと、30分後に保安球に切り替わり、10秒後に消灯します。

*保安球点灯に切り替わってから消灯するまでの間におやすみ30分ボタンを押すと、再び蛍光灯が点灯し、おやすみ30分が設定されます。

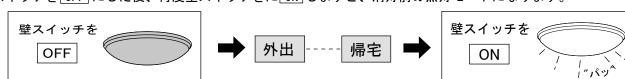
- 保安球・・・保安球が点灯します。

このようなことにもご注意を

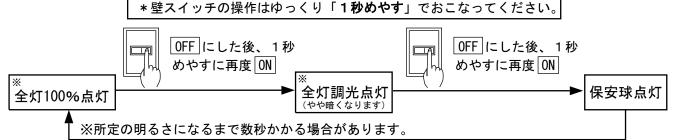
- ●リモコンと器具の間にしゃへい物がありますと、器具が動作しない場合がありますので、しゃへい物を避けて 操作してください。
- ●**ランプ点灯直後**、リモコンで切り替えができない場合があります。この場合、しばらくしてから切り替え操作を行ってください。
- ●温度が高くなる物の上や湿気の多い場所でのご使用は、変形や故障の原因となりますのでおやめください。
- ●リモコンを落としたり、衝撃をあたえたりしないでください。また、水にぬらしたり、温度が高くなるところに置いたりしないでください。操作不良の原因となります。

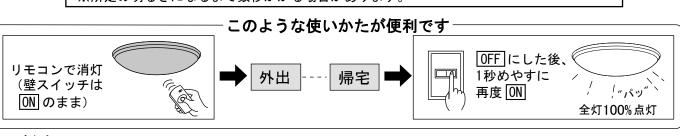
壁スイッチによる操作方法 壁スイッチでも次のような点滅操作ができます。

●壁スイッチを「OFF」にした後、再度壁スイッチをに「ON」しますと、消灯前の点灯モードになります。



● 壁スイッチを操作することで次の点灯モードに切り替えることができます。





一ご注意 ―

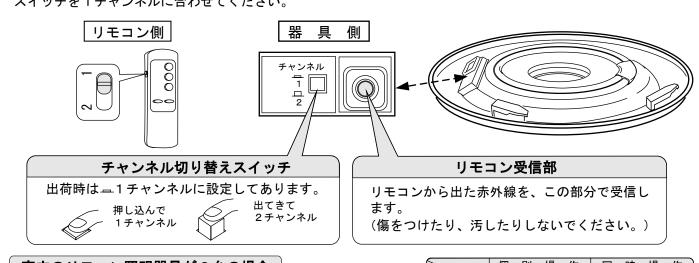
壁スイッチのOFF - ON の**切り替え時間**を検知し、次の点灯モードへ進める方式を採用しております。検知する切り替え時間は、0.5秒~2秒としておりますが、<u>壁スイッチ操作の際は約1秒</u>をめやすとして操作してください。0.5秒以下や2秒以上の場合は検知しないので点灯モードの切り替えはできません。このような場合は、約1秒間隔でOFF → ON 操作をもう一度おこなってください。

チャンネル切り替えスイッチの設定について

●お部屋で使用される台数に応じ、次のようにチャンネルを設定してください。

室内のリモコン照明器具が1台の場合

製品出荷時は、1チャンネルに設定してありますが、確認のうえ、器具側及びリモコン側のチャンネル切り替えスイッチを1チャンネルに合わせてください。



室内のリモコン照明器具が2台の場合

器具側とリモコン側のチャンネル切り替えスイッチを右図のように 設定することにより、個別操作や同時操作ができます。

また、リモコンは、他の日立リモコン照明器具と一部互換性がある ため、一緒に使用する場合はチャンネル切り替えスイッチを右図同 様に設定してください。

	個 別	操作	同時	操作
	1台目	2台目	1台目	2台目
器具側	1	2	1	1
リモコン側	2 1	2 1	2 1	